

令和8年度第1回図書館職員等研修講座(館長研修)開催要項

- 趣 旨 図書館関係職員に必要とされる専門的な知識・技術についての研修を行い、その力量を高め、全県的な図書館サービスの向上を図ることを目的とする。
- テ ー マ 「少子高齢化時代の多世代交流によるコミュニティづくり」
- 主 催 岡山県立図書館
- 開催期日 令和8年4月16日(木) 13:30~15:30
- 受講方法 来場又は後日、YouTube 配信
- 場 所 岡山県立図書館 2階 サークル活動室1・2
- 対 象 岡山県内の公共図書館長及び公共図書館等において管理的立場にある職員等、図書館未設置自治体の管理者等(※その他の職員も聴講可能とします。)
- 受講定員 来場による受講: 60名程度 後日、YouTube 受講: 人数制限なし
- 受講料 無料
- 研修内容

時 間	内 容
13:00~13:30	受付
13:30~15:30	講義タイトル 「まちを「学び」のフィールドに-少子高齢人口減少社会のコミュニティづくりと図書館-」 講師: 大正大学地域創生学部 教授 牧野 篤 氏

(講師プロフィール)

牧野 篤 (まきの あつし)
大正大学地域創生学部 教授
東京大学 名誉教授
博士(教育学)

名古屋大学助教授・教授を経て、2008年より東京大学教授。2013年-20年、東京大学高齢社会総合研究機構副機構長併任。定年退職後、2025年より現職

中央教育審議会生涯学習分科会委員・副分科会長。中央教育審議会第4期教育振興基本計画部会委員。中央教育審議会生涯学習分科会社会教育人材部会部会長。中央教育審議会社会教育の在り方特別部会副部会長。

農林水産省農村RMO推進研究会アドバイザー。

一般財団法人人生100年社会デザイン財団代表理事。

専門の研究領域は、社会教育学・生涯学習論で、人が生活の営みを続け、成長していくことに現れるさまざまな事象を通して、社会のあり方を考え、人が幸せに暮らすために何ができるのかを考えること、とくにコミュニティの自律と住民の学習とのかかわりに関心がある。

主な著作

『公民館はどう語られてきたのか-小さな社会をたくさんつくる・1』(東京大学出版会、2018年)

『公民館をどう実践してゆくの-小さな社会をたくさんつくる・2』(東京大学出版会、2019年)

『発達する自己の虚構-教育を可能とする概念をとらえ返す-』(東京大学出版会、2021年)

『公民館を再発明する-小さな社会をたくさんつくる・3』(東京大学出版会、2024年)

『ちいさな社会を愉しく生きる-広い世界から深い宇宙へ-』(さくら舎、2024年)

『自己が在るとはどういうことか-学びの可能性を考えるために-』(東京大学出版会、2026年)など



10 参加申込

(1) 申込方法 インターネット (参加申込フォーム) による

【県立図書館HP】 ⇒ 【利用案内】 ⇒ 【県内図書館の皆さんへ】 ⇒ 【今後の研修】

https://apply.e-tumo.jp/pref-okayama-u/offer/offerList_detail?tempSeq=55806

※申込時に御記入いただいた所属・職名・氏名は講師に提供いたします。また、参加者名簿として参加者に配付する場合があります。

(2) 申込期限 令和8年4月7日(火)

(3) 定員を超える等、参加できない場合のみ通知します。

(4) **岡山県公共図書館協議会** (当日午前中に実施) の出欠は別途ご連絡ください。



11 問合せ 岡山県立図書館 図書館振興課 図書館支援班 担当：島津屋

〒700-0823 岡山市北区丸の内2丁目6-30

TEL：086-224-1269

E-mail：kento01@pref.okayama.lg.jp

※収集した個人情報については、県立図書館において厳重に管理し、当事業のみに使用いたします。

※講座中は部屋の換気を行っていますが、室温の調整が難しい場合もありますので、各自衣服の調整をお願いします。